

# アクティブ サポート 京都

Active Support Kyoto

京都産業21のビジネス情報誌

01

Jan. 2005. No.016

<http://www.ki21.jp>

## CONTENTS

理事長年頭あいさつ	1
知事年頭あいさつ	2
京都ビジネスパートナー交流会2005	3 ▶ 4
「新京都ブランド」レポート⑤	5 ▶ 6
創援隊交流会	7 ▶ 8
ジェットロ貿易セミナー	9 ▶ 10
産学公連携 大学リエゾンオフィス紹介	11
設備貸与制度	12
受発注コーナー	13
遊休機械設備コーナー	14
行事予定表	15

京都ビジネスパートナー交流会2005

～2005年2月8日(火)-9日(水)～

国立京都国際会館

がんばる企業を支援します。

財団法人 京都産業21

Kyoto Industrial Support Organization 21

# 平成17年 年頭あいさつ

## 「明日の成長へ本業の構造確立」

財団法人京都産業21 理事長 立石 義雄



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年乙酉(きのとり)の年で、乙は草木が伸びきらずに曲がっている象形文字を、そして、酉は酒を醸造する器の象形文字で、熟する、あるいは、新しいものが出来上がることを意味するそうです。つまり、乙酉の年は、変化や抵抗にぶつかりながらも、新しい力が確実に伸びていくと言われているようです。

振り返って見ますと、90年代以降の京都・関西経済は、幾度か景気回復期を迎えながら持続的な成長軌道に復することなく後退局面に入ることを繰り返してまいりましたが、ここ数年、企業が固定費削減や中国・アジア生産でのコストダウン、あるいは新しいビジネスモデル構築によって既存事業の立て直しに痛みを耐えて必死に取り組んだ結果、雇用、債務、設備という3つの過剰問題はほぼ解消されてきました。

デジタル家電や中国向け輸出を牽引力として景気ようやく明るさが見えてきた今年こそ、「守り」から「攻め」に転じて、京都産業全体が明日の本業の成長に向けた構造確立に挑戦する好機だと思っています。

原油高や円高などによる景気への影響が顕在化しつつありますが、いつの時代でも不安定な要因はあるもので、決して悲観的になる必要はないと考えています。むしろ、グローバル化という大きな変化の中、あらゆる産業や企業が等しく成長出来る時代でないことを肝に銘じ、個々の企業にとって対処すべき課題が明確になってきたと捉え、何を調べるべきか、誰に相談すべきか、いつまでに対策を立案するかなどを考え、まず行動してみることが大切だと前向きに捉え、企業力を高めていくことが求められていると思われまます。

これまで当財団は、会員企業の皆様を「利用者」ではなく「顧客」と捉え直し「基本理念」「行動指針」「中期計画」を策定してまいりました。今年は、顧客の皆様のそのような挑戦が成果に結びつくように、役職員一人ひとりが意識改革に留まらず、京都・関西の産学公関係機関との連携を通じて、具体的にお役に立つサービスを具現化する行動を促進してまいりたいと考えています。

皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご繁栄、ご健勝と本年が明るく希望に満ちた年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 共に創ろう「人・間中心」の京都づくり

京都府知事 山田 啓二



府民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

振り返りますと昨年は、日本経済に薄日が差してきたとはいえ、日本列島を多くの台風や、また新潟県中越地震などの災害が襲い、大変厳しい一年となってしまいました。京都府におきましても、鳥インフルエンザや台風二十三号災害などにより生活を脅かされた方々も多く、今も被災地では復旧のため懸命の努力が続けられていることと思います。改めて心からお見舞い申し上げます。

京都府といたしましても、府民の安心・安全を守り支えるため精一杯取り組んできた一年でもありましたが、今年もみなさまの生活を守るため、全力を尽くさなければならないと、誓いを新たにしているところであります。

しかしながら、私どもを取り巻く課題は災害だけではありません。昨年は青少年による犯罪や青少年が被害者になる犯罪が相次ぎ、不登校の問題、児童虐待の問題など多くの心を痛める事件がおきました。今、経済・物質優先の社会から、私たちはもう一度「心」優先の社会を希求する必要があると思います。

そのためにも私は、府政において、素晴らしい自然や文化など「京都ならではの財産」を有効に活かしながら、人を大切にし、人と人との交流を盛んにし、さらには人々の交流を支える基盤に投資していく「人・間中心」の京都づくりの実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

そして、こうした取組を進めるためにも、「信頼」と「絆」による新たな京都の「創造」をキーワードに、地方主権・地域自立の時代にふさわしい、

- ①次代を担う「京の子ども」を育む「学びと子育ての京都」
- ②住み慣れた地域で健やかに充実した生活がおくれる「健康長寿の京都」
- ③京都が培った人材や知的資源・文化価値・ネットワークによる「活力の京都」
- ④快適な環境や文化的雰囲気など個性ある地域をつくる「環境・文化創造の京都」
- ⑤すべての府民が安心して日々の生活がおくれる「安心・安全の京都」

この五つの京都の実現に向けて、府民のみなさまの知恵と力もお借りしながら、一步一步着実に前進してまいりたいと考えております。

本年二月には、いよいよ「京都議定書」が発効し、世界が地球温暖化防止に向けて動き始めます。私どもは議定書誕生の地としてその名に恥じぬよう、美しい京都を守っていかねばなりません。

新たな「酉」年が、昨年来の災いを取り払い、そして大きな夢と希望に向かって力強く勇気をもって翔たく一年となりますよう、本年も府民のみなさまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。結びに、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

# 京都ビジネス交流フェア2005のご案内

産・学・公が集う! 京都最大規模のビジネスイベント

日時: 2005年2月8日(火)~9日(水) 10:00~17:00(9日は16:30終了)

場所: 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

主催: 京都府 財団法人京都産業21



## 開催イベント

京都ビジネスパートナー交流会2005 (会期中を通して開催)

●中小企業展示コーナー/産学公交流推進コーナー 10:00~17:00(2日目は16:30終了) **イベントホール**

●技術アライアンスコーナー 11:00~16:00 **アネックスホール**

府内外のメーカー45社が参加し、独自技術の開発等、優秀な技術を持ち提案型営業を得意とする中小企業とのマッチングの場(面談形式)を提供。参加メーカー等詳細は別途ご案内します。

### 2005年2月8日(火)

- 京都ものづくりフォーラム2005 10:30~12:00 **Room A**
- 京都“ぎじゅつ”フォーラム 13:00~15:00 **Room D**
- 京都産業21環の会(KSR) 経済講演会 15:00~16:30 **Room B-1**

### 2005年2月9日(水)

- 情報化プラザ 11:00~12:00 **Room D**
- 2005国際化セミナー 13:00~16:00 **Room D**

## 出展企業一覧

### ●自動化機器・生産設備設計~製作

NKE(株)	旭光精工(株)	室屋技研工業	(株)メカテック
(有)シオガイ精機	秀峰自動機(株)	(株)山岡製作所	(株)山城技研工業
(株)本間工業			

### ●金型設計~製作

(株)山崎

### ●精密機械加工

(株)アライドレーザー	(株)オージーファイン	狹野精工(株)	(株)桶谷製作所	河原鉄工(株)	(株)木村製作所	(株)草川精機	小西精工(株)	佐々木機械(株)	(有)三翔精工	(株)三昌製作所	(株)山豊エンジニアリング
-------------	-------------	---------	----------	---------	----------	---------	---------	----------	---------	----------	---------------

(株)清水製作所  
城陽富士工業(株)  
(株)積進  
大和技研工業(株)  
田中精工(株)  
(株)タムラ  
(株)タンゴ技研  
(株)DG工業  
中西機械(株)

西村鉄工(株)  
(株)日光電機製作所  
(株)日昌製作所  
(株)日進製作所  
(有)白道  
ヒロセ工業(株)  
(株)ミネヤマ精機  
(株)山口精機製作所

### ●精密板金・製缶加工

(株)アールエンジニアリング  
伊東板金工業(株)  
掛津アーム(有)  
(株)神村製作所  
(有)新和製作所  
(株)誠工社・エイジシステム(株)

(株)セイワ工業  
(株)大栄製作所  
(株)田中鋅金  
(有)ビックバン  
(株)山口製作所  
(株)山ノ内製作所

THE NEW VALUE FRONTIER

**KYOCERA**

Next Energy



ソーラー発電システム(太陽電池)

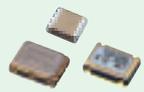
次世代  
エネルギー

**ISO14001**

京セラは全事業所において ISO14001を取得しています。

**Pb Free/RoHS**  
環境対応部品

鉛フリー/RoHS指令対応電子部品



**ECOSYS Printer**  
環境対応商品

エコシス・プリンタ  
トナー以外のパーツ交換が不要。  
廃棄物の量を大幅に削減できます。



京セラは「環境思考」。

素材の開発から、環境に配慮すること。それが、京セラの“ものづくり”の姿勢です。京セラは、地球の明日を考えて「環境思考」の芽をもっと大きく育てていきます。

京セラ株式会社  
www.kyocera.co.jp

●鍛造・鋳造	
(株)大宮日進	
●表面処理	
(株)旭プレジジョン 上田鍍金(株) (株)キョークロ 協業組合 丹後熱処理センター	(株)京都ボーセ (株)栗田製作所 (株)ピースパッタ プラスコート(株)
●特殊加工	
エヌシー産業(株) オグラ宝石精機工業(株)関西営業所 共栄工業(株)	(有)平山製作所 (株)ムラカミ
●成型・樹脂機械加工	
(株)セネック 東海電工(株)	プロニクス(株) (株)ヤスタモデル
●電気・電子機器	
栄進電機(株) (有)キーアシスト (株)キョーバル 共進電機(株) 京都電子工業(株) クロイ電機(株) サンエー電機(株) シライ電子工業(株)	(株)信栄テクノス (株)テラシマ精機 (株)西嶋製作所 日本電気化学(株) 藤田電子製作所 マイクロテスト(株) 牧電子工業(株) コムックス(株)
●木材工芸・木型	
(有)廣部機型製作所	宮坂家具工芸(株)
●情報技術・ソフト	
インフォテック(株) (株)エーディーディー (株)カワイプロ	ショウワドゥーイープレス(株)・エスイーエフ(株) (株)ハイパーテック (株)フオトン
●自社開発製品	
(株)イーフェイステック 栄立電機(株) (株)旺辰電工 (株)健康科学研究会 (有)シバシステムサービス 相楽工業(株) タカス技研 (有)豊工房ヨシオカ (株)玉山工業 (株)ティース・コーポレーション	帝新商事(株) (株)東洋レーベル (株)仲西工務店 中沼アートスクリーン(株) 西田製函(株) ニューリー(株) (株)松菱製作所 美濃商事(株) (株)山科電機製作所
●試作	
京都試作ネット (株)クロスエフェクト (有)杉浦商店	(株)長濱製作所 (有)永政

●その他	
(有)エフ・ディー・サン (株)大槻シール印刷 基幹舎 小林金属興業(株)	(株)三紅 (株)タイセイ (株)西山ケミックス
●グループ・団体	
MCTP 京都機械金属中小企業青年連絡会 京都府電子機器工業会	京都府鍍金工業組合 久御山町受注グループ協会 丹後機械工業協同組合(協)
●京都商工会議所ビジネスモデル認定企業	
Aminerr (有)エイチ・アイ・テクノス (株)エクザム SOBAプロジェクト (株)エニワイヤ 彼方此方屋 京都商工会議所 中小企業経営相談センター 京仏具(株)小堀 (株)さんげい 三幸総研(株) (株)ノフィア・クレイドル (株)太鼓センター	(株)データ変換研究所 デジタルレポリューション(有) (株)ドリコム (株)ネットイン京都 パシオ(有) (株)ピーコス (株)フェムト (有)ペンギンファクトリー (有)マイクロシルク (株)MyBS (株)モフミー ランゲート(株)
●産学交流推進	
大阪電気通信大学 関西学院大学 関西大学 関西ティー・エル・オー(株) 京都銀行 京都工芸繊維大学 京都産業大学 京都信用金庫 (学)京都精華大学 京都造形芸術大学 京都大学 京都橘大学	京都中央信用金庫 京都府立医科大学 京都府立大学 京都文教大学 国立大学法人 滋賀大学 (財)大学コンソーシアム京都 同志社大学 (株)南都銀行 佛教大学 立命館大学 龍谷大学
●支援機関	
京都府織物・機械金属振興センター 京都府中小企業総合センター (社)中小企業診断協会京都支部	(協)京都中小企業診断士会 フューチャーベンチャーキャピタル(株) (財)京都産業21

**京都ビジネスパートナーガイドブック無料進呈**

京都ビジネスパートナー交流会出展企業などの情報を満載したガイドブックを無料進呈いたします。ご希望の方は、下記お問い合わせ先までお申し込みください。

※詳しい内容については**ホームページ** (<http://www.ki21.jp/bp2005/>) でもご覧いただけます。

**【お問い合わせ先】** (財)京都産業21 産業振興部 マーケティング支援グループ  
TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240 E-mail:ki21@ki21.jp

**未来ってどうなっているんだろう？**

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。

私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。

つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。

携帯電話、カーナビ、パソコン…。

ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？

私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。

小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。

**未来を創る。ムラタの部品が**

*Innovator in Electronics*  
**muRata**  
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555 京都府岡岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：総務部 phone:075-955-6786 <http://www.murata.co.jp/>

## 地道な活動と団結力で新展開へ

### レポート⑤ 北部機械金属研究会

京都府北部地域で、ねばり強く活動を続け、今、注目を集めている研究会グループがあります。22企業が参加している北部機械金属研究会です。

結成からはや20年近くが経ち、世代交代を迎えるグループ企業も出てきており、研究会では、グループ拡大と積極的PR、そして互いの技術向上を柱に、新展開を構想しています。

これまでの研究会活動を振り返りながら、今後の展開構想を研究会会長である荻野秀忠氏に伺いました。



会長 荻野 秀忠 氏

荻野精工株式会社 代表取締役  
京都府京丹後市峰山町丹波149番地  
TEL:0772(62)3664  
FAX:0772(62)4044

#### ●地域風土に根ざした団結力と粘りが研究会の持ち味

北部機械金属研究会は、北部地域全体の組織で、現在は22企業が参加しています。

研究会の結成は、昭和60年の3月に遡ります。その当時からほとんどのメンバーが継続して研究会を盛り立てています。それからはや20年近くが経ちました。具体的にどんな活動成果が得られたのか、ひとつひとつを挙げるのは難しいことですが、一番の成果は、参加企業間の情報交換が密に行え、それを基盤

として互いに技術を磨き合ってきた、ということです。

地道な活動ではありましたが、互いに太い信頼関係を構築してきた20年近くであったと思っています。

丹後地方には、「うらにし」という言葉があります。「晴れていた空が、にわか曇り、時雨(しぐ)れ出す。時雨れたかと思うと、また青空が広がる」。このように天候が日になんども変化する、この地域独特の気象を指した言葉です。

そのような気候の中でこの地域に暮らす人たちは、じつにねばり強いのです。時代の流れに翻弄されることなく、コツコツと継続していく姿勢が根付いています。研究会の動きはまさに、そうした地域風土を感じさせるものだと思っています。

この地域には古くからモノ創りの有名なメーカーが集積しており、それぞれの地域の振興に大きくかかわって来られています。しかし、丹後は後発であるだけに進取の精神が旺盛で、より広い視野と可能性を求めて、グループを通じて向上していきたいという熱い思いが研究会を存続・継続させてきたのだと思います。自社企業のメリットのために参加するという気持ち以上に、人間関係の密接さがあったと感じています。



計ることの未来を  
見つめ続けるイシダは、  
さまざまな計量機器・システムを  
ご提供することで、  
豊かな明日の社会づくりに  
貢献してまいります。



## 夢も未来も はかりたい

株式会社イシダ <http://www.ishida.co.jp>

本社 京都市左京区聖護院山王町44番地  
〒606-8392 Tel(075) 771-4141

東京支店 東京都板橋区板橋1丁目52番1号  
〒173-0004 Tel(03) 3964-6111

滋賀事業所 滋賀県栗東市下鈎959番地1  
〒520-3026 Tel(077) 553-4141

## ●地域を結ぶ総合的な組織づくり

京都府北部は舞鶴方面、福知山周辺、綾部地域、峰山地域といくつかの地域に機械金属関連企業が集積しています。

それぞれの地域ごとの活動も行っていますが、北部機械金属研究会はそうした各地域を結ぶ大きなグループなのです。

つまり、各地域の特徴を互いに共有し合い、さらに可能性を広げることができる場であるということです。

このメリットをさらに展開していきたいと考えています。

たとえば、各地域で課題を持ち寄り、全体会でテーマごとの研究会を開くことなども考えられます。

また、各企業とも、次代の経営者育成を視野に入れた勉強会も必要になってくるでしょう。そうした次代を担う人材の育成も研究会として取り組みたいと思っています。

時代を掴み、次代を読む力を育てるために、経営戦略をテーマとした研修会も必要だと思えます。

さらに、外部講師を招いて学習会を開くことも有意義だと思います。こうした活動を、地域という枠を越えて各地から広く参加できる勉強会、講習会をおこなうことで、それが新たな出会いの場ともなるのではないかと考えています。

数年後には、高規格自動車道がさらに拡張整備され、交通の便はますます便利になるでしょう。京阪神からの参加者も呼べるのではないかと期待しています。

## ●産学公共同プロジェクトも視野に活動の充実を図る

もうひとつ、大きな流れとして、大学との共同研究開発にも力を入れたいと考えています。

京都工業繊維大学の研究施設が峰山にありますが、共同研究や講習会なども企画されています。

このようにさまざまな研究機関、大学との共同研究を進めることで、「広く、深く」の両面をもった開発が可能になると確信しています。特に平成15年4月に峰山に集約された京都産業21北部支所の支援を全面的に受けながら、この恵まれた環境を活かし、積極的にプロジェクトを企画していきたいと考えております。

こうした企業、大学の研究活動を京都産業21の支援を受けながら、具体化していくことが17年度の課題です。

丹後地方をコアとして、各地域にネットワークを広げるバイタリティーのある組織づくりを目指しています。

## 会員名簿

(株) 浅田可鍛鉄所	福知山市長田野町1-29	0773-27-2058	細井工業(株)	舞鶴市愛宕下町2-6	0773-62-3512
衣川鉄工(株)	福知山市字拝師小字松田112	0773-22-1155	荻野精工(株)	京丹後市峰山町丹波149	0772-62-3664
(有) 笹倉溶接工業	福知山市半田556	0773-23-1078	(有) 小森製作所	京丹後市峰山町長岡100-1	0772-62-0905
鉄工房	福知山市拝師	090-5042-6555	(株) 積進	京丹後市峰山町長岡1750-1	0772-62-1020
(有) 塚口鉄工所	福知山市堀下高田2381	0773-22-6180	(株) タング技研	京丹後市峰山町菅123-1	0772-62-0318
ニンバリ(株)	福知山市長田野町2-38	0773-27-6301	(株) 日昌製作所	京丹後市峰山町安158	0772-62-0866
ユーハン工業(株)	福知山市天田109-14	0773-22-3785	(株) 峰山鉄工所	京丹後市峰山町内記546	0772-62-0088
(株) 橋電	福知山市土1117-287	0773-27-8383	(株) タムラ	京丹後市大宮町字周積1508	0772-64-2896
中央油圧工業(株)	綾部市物部町南車田10	0773-49-0038	ヒロセ工業(株)	京丹後市大宮町善王寺743	0772-64-3594
(株) 田中製作所	舞鶴市森500-1	0773-62-2860	(株) テラシマ精機	与謝郡野田川町三河内800-6	0772-43-0737
長崎工業(株)	舞鶴市宇森井尻町521	0773-62-0016	大槻寛美(顧問)	綾部市館町下館27	0773-47-0357

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 北部支所

TEL:0772-69-3675 FAX:0772-69-3880  
E-mail:n-shisho@ki21.jp



先端のコンポーネンツで、  
幅広いソーシャルニーズに応えるオムロン。

たとえば、携帯電話用の液晶バックライト。光を均一に拡散させる独自の技術により、飛躍的に明るく色ムラのないカラーディスプレイ表示を実現しました。この技術は、高輝度と高効率求められるプロジェクタやカーライトなどにも応用され、活躍の場を広げています。高度なセンシング&コントロール技術から生まれるオムロンの先端のエレクトロニクス・コンポーネンツ。携帯電話から家電、自動車まで幅広い製品の高機能化をサポートし、人々のコミュニケーションや身近な生活を鮮やかに進化させています。



液晶用バックライト

従来方式に比べ約3倍の高効率を持つ周期的な導光板により、高輝度と低消費電力を同時に実現。また、単一光源方式なので色ムラのない画像が得られます。

液晶用バックライトの詳細情報: [www.omron-backlight.com/](http://www.omron-backlight.com/)

OMRON

Sensing tomorrow™

オムロン株式会社 〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入  
広告についてのお問い合わせ 広報部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL: 03-3436-7202 FAX: 03-3436-7029

[www.omron.co.jp](http://www.omron.co.jp)

## 第5回創援隊交流会（京都）開催される

創援隊の平成16年度第5回交流会が12月7日(火)、京都の新・都ホテルにおいて開催されました。今回は、4社がそれぞれ新製品のプレゼンテーションを行いました。各々の代表者は15分の短い時間設定の中、熱心な製品説明を行い、また参加者からは積極的な質疑がありました。会場の一角には各社の新製品が展示されており、その製品を囲んで具体的な話し合いが行われていました。今回も交流会は活気あるものとなりました。



株式会社ハイパーテック  
ゼネラルマネージャー 渡部 景子 氏  
TEL ● 075-322-1228  
FAX ● 075-315-8843

### セキュリティ商品 Crack Proof (クラックプルーフ)

#### ●日本唯一のクラッキング防止ソフトウェア

当社は新しいソフトウェアを開発し、新しい市場を開拓しています。現在は主にマルチメディア、特許、セキュリティ関連のソフトウェアの開発とコンサルティングを行っています。

「Crack Proof (クラックプルーフ)」は、ソフトウェアを勝手に改ざんしたり、ユーザー登録機能を削除して違法に使用したりするクラッキングを防ぐためのソフトウェアです。今年の10月に製品を発表しました。

PCやインターネットの利用により、ソフトウェアの違法コピーが問題となっています。日本市場で昨年インストールしたソフトウェアの29%、1800億円が違法コピーされている現在、ソフトウェアのプロテクトが重要となっています。「Crack Proof」は、ソフトウェア解析を防ぐことを目的として、ソフトウェアの違法使用を防ぐための日本最初のソフトウェア解析防止ツールです。アメリカのセキュリティ評価専門会社で「Crack Proof」をかけたソフトウェアにさまざまなクラッキングを試しましたが、数ヶ月経っても破られていないという実績もっています。

#### ●セキュリティの重要性

世界でインストールされたソフトウェアの売上800億ドル(日本円で約8兆円)のうち、違法コピーで300億ドル(約3兆円)を損失しています。ソフトウェアのグローバル化が進むにつれて、この傾向はますます強くなると考えられます。事例として、ソフトウェアベンダー会社が開発した商品とそのまま市場に出すと、クラッカーに1週間で解析され類似品が出回り、ベンダー会社は開発資金を回収することができません。しかし、当社の「Crack Proof」を使ってソフトウェアプロテクトをかけると、数ヶ月経っても解析不能なため、市場には正規製品しか販売されませんでした。

販売経路として、直売、代理店、データセキュリティを販売している会社とのセット販売、そして将来的にはオンライン販売を考えています。昨年7月、コンテンツ配信メーカーへベータ版を提供しました。コンテンツ配信メーカーがセキュリティ評価会社へ評価を依頼し、他社よりセキュリティが強固であると認定されました。今年11月にはコンテンツ配信会社、大手検査装置製造メーカーへ導入され、良い評価を得ています。

販売対象は、ソフトウェアメーカー、ハードウェア・ソフトウェア一体型装置メーカーやソフトウェアのセキュリティを重要と考えているメーカーなどです。対象企業のご紹介がありましたら、よろしくお願いたします。



有限会社ヘルステック  
取締役 田代 智徳 氏  
TEL ● 075-326-1316  
FAX ● 075-326-1381

### 高濃度・高気圧シャワーカプセル

#### ●酸素の重要性

環境破壊の影響で、だれでも供与できる酸素にもよりよい質を求める時代を迎えています。まだ酸素の重要性を認識している人は少ないでしょうが、当社はその間にビジネスチャンスがあると考えています。

酸素シャワーカプセルが誕生したのは、京都大学大学院研究プロジェクトとA社が、宇宙実験のために筋肉、脳、神経など研究していた際、いかに効率よく酸素を供給できるか、健康な体を維持できるかという試行錯誤の過程においてでした。酸素シャワーカプセルとは、カプセルの中に高濃度酸素を送り込み、加圧する装置を備えたものです。これを体験すると、十分な酸素が体内に取りこめるため、健康増進・若返りなどの効果が期待できます。疲労回復、筋肉痛、打撲などの早期回復にも効用があり、プロスポーツ選手に利用されています。また、通常は取りこめない溶解酸素も含まれているため、血液がサラサラになり、高血圧症、糖尿病、冷え性、またダイエットなどの美容効果があります。現在、医療器認可申請のために試験中です。

の美容効果があります。現在、医療器認可申請のために試験中です。

#### ●世界初の新製品

酸素シャワーカプセルには、移動可能型のソフトタイプとハードタイプがあります。競合メーカーはソフトタイプを扱うアメリカの1社のみです。当社の新製品「ハードタイプシャワーカプセル・シート」は、世界でオンリーワンのものなのです。現在、特許7件、意匠3件を出願中です。

販売代理店による販売を考えており、その販売先として、接骨院、整骨院、鍼灸院、マッサージ、サウナ、ホテル、エステサロンなどの多業種が考えられます。最近、酸素シャワーカプセルはマスコミで取り上げられており、設置することで個性化が図られ、集客力にもつながると思われます。東京、大阪、京都にはデモ店の開店も計画しています。さらに次世代製品として、2年後にはペット用、高級マンション用も研究開発中です。4年後には医療機器認可を受け、医療機器として新たなマーケットへ拡大を図り、3年後に株式公開の準備を始め、7年後に株式公開できるよう目標を立てています。利益を研究開発に投じて、さらなる新商品を開発していく予定です。ぜひ、ジョイントベンチャーもしくはコラボレーション可能な企業ならびに代理店のマッチングを会員の皆さまにお願いいたします。